

2015年3月26日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報15号

地下鉄車内で集団強盗事件が連続発生

3月25日（水）午後10時30分頃、リオ市内地下鉄（メトロ）1号線の車内で、集団強盗事件（Arrastao:アハスタオン）が発生し、少なくとも7人以上の乗客が被害に遭いました。被害の概要は以下の通りです。

1. 発生場所

グロリア駅からカテチ駅に向かう地下鉄車内

2. 被害状況

- (1) 地下鉄グロリア駅を電車が出発した直後、5人組の犯人グループのうち1人が拳銃を手に、その他はナイフを手にし、それぞれ乗客を脅しながら荷物を奪い、カテチ駅に到着したところで乗車口から降りて逃げ去った。
- (2) 乗客によれば、犯人グループは同地下鉄の始発駅であったウルグアイアナ駅（セントロ地区）からすでに乗車していたとのこと。
- (3) 少なくとも7人の乗客が第10文民警察署に被害届を提出している。
- (4) 犯人は主犯（拳銃所持）が40歳前後、その他4人は20歳前後の若者であった。

治安情報第12号でお伝えしたとおり、今月12日（木）にも、同じ地下鉄ラインのラルゴドマシャード駅とフラメンゴ駅との間で同様の集団強盗が発生しています。

総領事館では、軍警察本部に対して、地下鉄車内の安全確保に向けた警備体制の強化を引き続き申し入れています。以下の点に留意し、犯罪被害に遭わないように注意して下さい。

【地下鉄利用の際の留意事項】

- 常に周辺に気を配り、危険を感じたら迷わず降車して下さい（今回も、犯人グループは始発駅から乗車し、少なくとも数駅の間、犯行が容易な車両、タイミング等を探っていたものと思われます）。
- 集団強盗に遭ってしまったら、決して抵抗せず、犯人の要求に従って下さい。
- 夜間は近距離であっても、可能な限りタクシーを利用するようにしましょう。